

## 第50回シニア県展(奈良県高齢者美術展) 審査員講評

### 【日本画の部】

バラエティーなモチーフの作品群で構成された展示となりました。作者の想いが伝わってくる密度の高い作品が受賞されました。自分の想いを込めるモチーフは何か、画面にどう構成するか、写生を重ねエスキースをたくさん造り構想を練りましょう。

#### <最優秀50回記念賞> 石水 俊雄 「翔」

滝を背景に飛翔しようとする鳥の動きがゆったりとした空間から緊張感のある空間へ移行する微妙な時の流れを感じさせる表現です。

希望ある新しい世界へ飛び立ってほしいものです。



### 【洋画の部】

出品作品は自然を見つめたものから、人物、思い出を印象的に構想を練った作品まで感性豊かに表現したものが多く感じました。表現意欲が強く、いきいきとした作品は力強さを感じました。

#### <最優秀50回記念賞> 篠田 鶴雄 「幾星霜」

昔ながらの瓦をはさんだ土屏を細かなマチエールで描かれています。色も落ち着いていて、なかなかの重量感ある力作です。屏に写った木の影も効果的です。



### 【書の部】

漢字、仮名、調和体、篆刻、刻字とあらゆる分野の作品が出品されました。

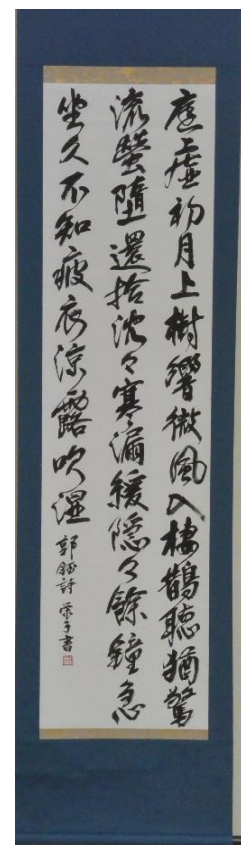
どの分野も錬度に満ちた堂々たるもので審査するのに苦慮させられました。

ただ、全体の出品数が少ないのが残念でした。

新しくシニア県展と名づけ作品講評会やワークショップ等を設け出品増を願って計画されていましたが、コロナ禍の為、取りやめになりましたが、次回には多くの出品を望んでいます。

#### <最優秀50回記念賞> 田中 栄子「漢詩 郭鈺「夜坐」」

五言律40字の詩を半切に見事に書き上げています。相当の修練を経て筆者の気持ち紙面に充実してみせています。更に意欲に富んだ作を発表して書作活動をしていただきたいです。



### 【工芸の部】

今回は出品作品の質量ともに盛会で、魅力的な表現が多く見られました。また、造形的なイメージを大切にした創作の楽しさが充分にうかがえます。

#### ＜最優秀50回記念賞＞ 石倉 勲「Great ambition (大いなる野望)」

今年の話の人物が登場し、大いに会場を盛り上げています。造形的にもうまく表現されており、佳作の作品となっています。



### 【手芸の部】

今回は50回の記念すべき美術展でありました。多くの作品に見られる特徴として独創性とレベルの高さが評価されます。今後の作品が大変楽しみです。出品作品数が少ないのは残念なことです。今後にも多くの出品を期待しています。

#### ＜最優秀50回記念賞＞ 沢田 かをり 「富良野」

美しく華やかなパッチワークの畑を中心に、手前のラベンダー畑で広がり、カットワーク刺繍のゆりの花が空を作者が思い描かれる富良野が見事に切り取られ構成され、一瞬で夢の世界へ引き込まれました。

コロナ禍の年の記念に相応しい作品でした。



### 【写真の部】

伝統ある高齢者美術展が、今年度、第50回の記念すべき展覧会を機に、名称も「シニア県展」と装いも新たに開催されました。長い濁りの時代にもかかわらず85点の出品とジャンルも多岐に亘る作品でした。特筆すべき点は、一枚の作品に無言の視覚メッセージが増してきたことです。今後も洞察力と直感力を高められ、鮮度あるオリジナル作品に精進されることを願っています。

#### ＜最優秀50回記念賞＞ 貝本 泰男「僕らのワンルーム」

小型の猛禽、チョウゲンボウ？の子育て風景。

まず、作品のデザインが安定し、その構成から抜群でした。

都会の廃墟でしょうか、通気孔の中のワンルーム。

子供と親鳥の表情も大変すばらしく、かつてない新鮮な作品でした。

